

釧路南ロータリークラブ会報

第34回 例会報告 2010.3.12 通算1340回

・点 鐘

工藤会長

・会 長 換 拶

・ロ - タ リ - ソ ン グ 「我等の生業」



ソングリーダー 山本 美穂会員



皆様こんばんは。さて、本日のプログラムは、会員に推薦したい方々をお招きしてと、思っておりましたが、残念な事に、このような結果になってしまいました。本日は、会員増強のための夜間例会ですので、会員増強のためのお話ができたらと思います。明日はIMです。お忙しいでしょうが出席される方、そして発表と宴会に参加される方々、宜しくお願い致します。

・誕 生 祝

清水 哲会員 S 6. 3. 13 (79 歳)



・結 婚 祝

船戸 利二会員 S 33. 3. 16 (52 年目)



・幹 事 報 告



- * 家庭集会の開催予定が決定いたしました。Aグループ 19日(金曜日) Bグループ 23日(火曜日)となります。追って案内をお送りいたしますので、ご参加をお願いいたします。
- * 明日、13日はIMです。14:00から全日空ホテルとなりますので参加予定の方はお忘れなく。
- * 第7分区ガバナー補佐事務所より、以前よりご案内しておりましたこども遊学館への図書代としての寄付を終えた旨、報告をいただいております。
- * 厚岸ロータリークラブより会報を拝受しております。

・委員会報告

親睦委員会

・本日のニコニコ献金

清水 哲会員 誕生祝として

船戸 利二会員 結婚祝として

出席委員会

会員25名 13名出席 56%

・本日のプログラム

「会員増強について」夜間例会

担当 会員増強委員会

《会員増強について》

- ・ 会員増強が進まない原因？
- ・ 自分がロータリーに入った理由と入ってからの感想？

山本ガバナーの考え方

- * 今年度の山本ガバナーが会長、「まずは、この不況時代、自分の仕事を頑張ろう」と言っていました。会長、幹事懇親会での話しの中では、かつてロータリーが急激に繁栄した時代があったそれは何故か？それは、現在は出来ない事なのか？かつての繁栄の時代は、山本ガバナーによると一業種、一会員であった事もありロータリーに入ると仕事が増えて、会員の会社が潤った（儲かった）という事実があったようです。それが、今はロータリーの中で仕事をする事は悪い事のような風潮がある。仕事のためにロータリーを利用する事は問題があるが、ロータリアン同士の仕事の交流は積極的に行うべきと言われておりました。つまり、会員増強が進まない原因のひとつにロータリーの会員となるメリットが、感じられないのがというのがあってはならないとも言われております。初めから奉仕が目的で、入会する人はいない。こういう時代だからこそ、自分にメリットがないものには興味がないという事となるでしょう。ロータリーと一緒に地域や世界に奉仕しましょうでは、魅力を感じるとは思えない。原点に還る事にヒントはないのだろうか？

手法案

- 1) 個々での推薦者を考えてみましょう。
- 2) 会員増強委員会を開催し対応策を検討する。
- 3) 会員増強プロジェクト委員会を立ち上げる。
- 4) 推薦者に会長、パスト会長等複数名で対応する。

5) 例会への招待状を作成する。

6) ビール会作戦

7) 推薦者名簿を作成する。



・次回のプログラム

3月19日(金)

「IMを終えて」

会場 釧路ロイヤルイン 11F

担当：会長・幹事

・点

鐘

工藤会長

今週の会報担当：佐藤玄史会員